

パートナーフェスタ2009 11/7(土)・8(日) 10:00~16:00

運営主体
パートナーセンター
2009実行委員会

あつぎ
パートナーセンター
フェスティバル



あつぎ
国際交流平和
フェスタ

2009年実績
参加団体数：56団体
来場者人数：4,759人

新たなイベントとして開催しました！

前年度まで別々に開催をしていました、「あつぎパートナーセンターフェスティバル」と「あつぎ国際交流平和フェスタ」ですが、本年度は、より幅広い交流の場となることを目指し、上記の二つのイベントを統合し、新たなイベント『パートナーフェスタ2009』として開催いたしました。新しい形態となったため、まだまだ手探りな部分もありますが、次年度以降も、皆様の日ごろの活動の発表や、他団体との交流の場となるよう、開催をする予定ですので、是非ご参加ください。

2009年内容
目玉企画：日本語スピーチ発表会
パートナー川柳コンテスト
古今亭菊千代さんの落語

展示体験：パートナーセンター利用者・外国籍市民の方々の展示や体験コーナー。

喫茶軽食：一休みしたい方のための軽食・喫茶コーナー。世界各国のお茶も用意しました。

催物：パートナーセンター利用者による踊りや歌などの発表。



パートナー川柳コンテスト

入選作品一覧

- パートナー賞**
かすがいの我が子がくれた夫婦愛
澤田麻衣子さん
- パートナー賞**
パートナーつかずはなれず認め合い
林恵美子さん
- パートナー賞**
定年後祝う妻から料理本
渡邊征一さん
- ハーモニー賞**
定年日妻に二度目のプロポーズ
石川照夫さん
- ハーモニー賞**
泣き笑い手取り足取りルビー婚
塚原好二さん
- ハーモニー賞**
髪染めて出かける妻が若く見え
長谷川美雪さん
- ハートフル賞**
蝉鳴夫随スローライフで共白髪
加藤成夫さん
- ハートフル賞**
鶴亀を目差し暖気に暮そうよ
加藤日出夫さん
- ハートフル賞**
万歩計二人そろって白寿まで
加藤淑子さん
- ハートフル賞**
阿吽で呼吸が合って半世紀
瀬戸一石さん
- ハートフル賞**
連れ添って空気と解ける夫婦仲
吉田希実さん

応募総数71作品！ 入選作品決まる!!

今年度から新たに開催しました、パートナーフェスタ2009の目玉企画として「パートナー川柳コンテスト」を実施しました。日々の生活の中で感じるパートナーとの関わり方や、普段なかなか口に出して伝えられない想いなどを、川柳を通して表現していただきました。9月1日から10月12日までの期間作品を募集したところ、71点もの応募をいただき、みなさまの熱い思いが伝わってきました。審査は、厚木市川柳協会のご協力をいただきながら、パートナーフェスタ実行委員会が行い、パートナー賞3点、ハーモニー賞3点、ハートフル賞5点が選出されました。入賞された方々には、パートナーフェスタ2009開催当日の表彰式にて、市長より賞状と副賞（エステ券・旅行券・食事券）の授与が行われました。*入選された皆様、おめでとうございます！どの作品を見ても、「なるほどなあ」と思われる力作ばかり。川柳作品を見て、ご自身とパートナーとの関係を見つめ直したり、パートナーの存在のありがたみを噛みしめてみてはいかがでしょうか？



▲入選された皆様



▲市長から表彰状の授与

編集後記

男女共同参画の現状については、様々な機関が様々な調査を行っていますが、もっと身近なところで考えた場合はどうなのか？そんな疑問を出発点に、今回のハおも二い♪の編集は始まりました。よりわかりやすく「厚木市の男女共同参画」の現状を示すには…と検討した結果、男女の家事分担にスポットを当てた内容となりましたが、いかがでしたか？アンケート結果では、やはり家事の中心は女性ようですが、逆に、男性の家事参加で、パートナーとよりよい関係を築ける余地がまだあるということかもしれませんね。（人権男女参画課・中林）

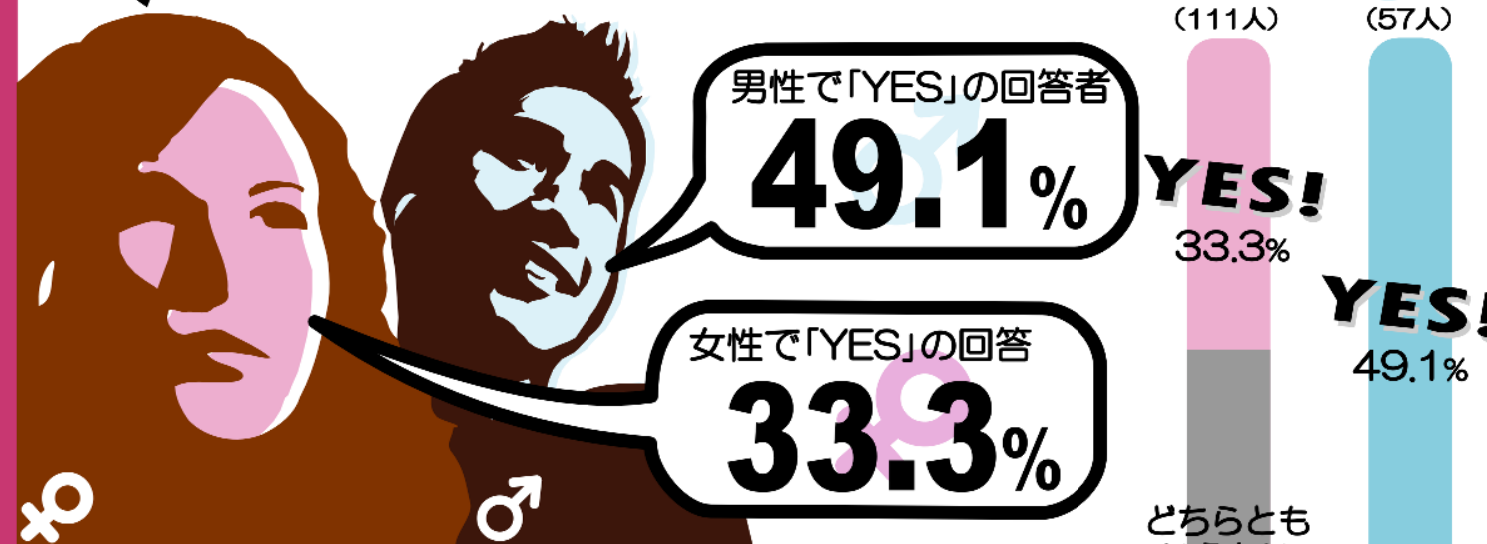
平成22年1月発行
編集 厚木市男女共同参画リーダー情報誌担当
(岩本・奥田・門倉・剣持・志村・高橋)
発行 厚木市協働安全部人権男女参画課
厚木市中町1-4-3
あつぎパートナーセンター
電話 (046)-225-2500
FAX (046)-223-8432
E-mail 2400@city.atsugi.kanagawa.jp

あつぎパートナーセンターだより No.130

私たちがめざす男女共同参画社会とは、「すべての人が尊重され、多様な生き方を選択することが可能で、家庭、職場などにおいて個人の能力を十分に発揮することができる社会」です。

ハおも二い♪

～厚木市の男女に聞きました～
Q ■生まれかわったら今のパートナーと一緒にいたいですか？



男性はロマンチスト？それとも鈍感？

厚木市内の男性・女性に、「生まれ変わったら、現在のパートナーと一緒にいたいですか？」というアンケートをしてみたところ、男性と女性の回答には、大きな差がありました。男性のほぼ半数が、「生まれ変わったとしても現在のパートナーと一緒にいたい」と思っているのに対し、女性で同様に思っているのは、全体の1/3程度。また、「一緒にいたくない」と思っている女性は、男性のおよそ2.5倍にもなりました。男性の方がずっと一緒にいたいというロマンチストなのか、何も気づかず現在の状況に安心しきっているのか。いずれにしても、男性のみなさん、いま隣で笑顔で接してくれているパートナーから、「あなたはもう、ごちそうさまです。」と、もしかしたら思われているかもしれませんよ。（男女共同参画リーダー・剣持）

厚木市の男女に聞く『パートナーへの意識と家事分担』アンケートを実施しました!!

厚木市の男性・女性の意識や家事分担について調査をするため、厚木市男女共同参画リーダーが中心となり、右記のとおりアンケートを実施しました。今回の「ハおも二い♪」では、その集計結果について特集いたしました。夫婦・カップルの関係は多種多様。本調査の結果を見て、あなたはどのように思われるでしょうか!?

◆アンケート概要◆

調査対象 厚木市内在住在勤在学の男女
(設問の性質上、配偶者がパートナーがいる方に限る)

調査方法 ・パートナーセンターにおけるアンケート用紙設置
・各種イベントでのアンケート告知・協力依頼
・Web上のアンケートフォームによる入力

実施期間 平成21年11月1日～11月20日
有効回答 168人 (男性57人・女性111人)

回答者構成	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代以上	小計	合計
女性	2人	11人	16人	35人	35人	12人	111人	168人
男性	3人	2人	7人	15人	17人	13人	57人	

Q.1 男性がなかなか家事をやらないのは、仕事が原因でしょうか!?

仕事をしている男性・仕事をしていない男性の回答について、右記の家事7項目全体の分担率について集計してみました。



A.1 仕事の有無はあまり関係ないようです。

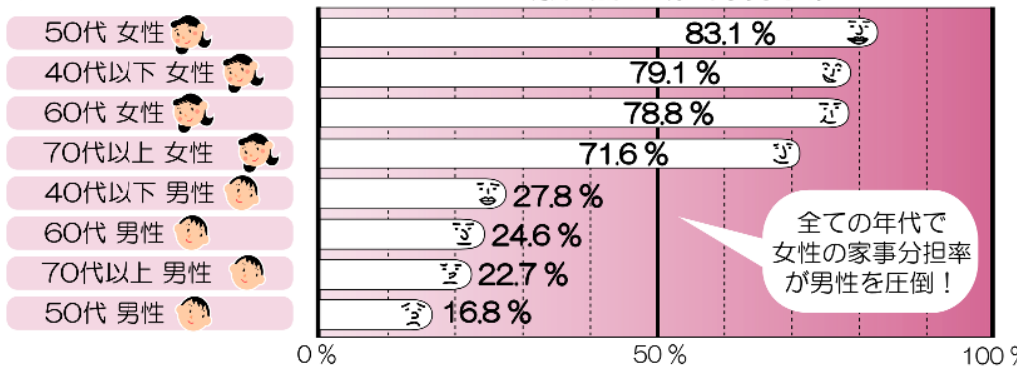
男性の回答のみを抽出した結果、仕事をしているグループ・していないグループどちらも男性の家事分担率はおおよそ2割強という結果でした。仕事をしていない男性のほうが、ほんの少し多く家事をやっているようですが、その差はわずか1.3ポイント。仕事の有無で分担率が大きく左右されることはないようです。男性が、仕事を退職した代わりに、その分家事に取り組むという姿は、なかなか珍しいようです。

家事の「やったつもり!?!」

男性の家事分担率について集計してみると、男女両方の意見を含めた時よりも、男性の意見だけに限定した時のほうが、男性の分担率は高くなる傾向がありました。例えば「ゴミ出し」。男性の皆さん、ゴミを集積所まで持っていくだけで自分が全てをやった気になっていませんか? 「ゴミ袋を替え、分別をして、捨てられるようにまとめてるのは私よ!」なんていう女性の声も中には聞こえてきます。「自分は家事にも積極的なジェントルマン」という自負を持った男性。そんな姿に なぜかパートナーが冷淡だったら、「やったつもり」が原因かもしれませんね!?

Q.2 年代・性別によって家事の分担率はどのように変わりますか!?

回答者の性別・年代ごとに、右記の家事7項目全体についての分担率を集計してみました。*性別・年代ごとの自己評価となるため、同一年代の男女の和は100%にはなりません。

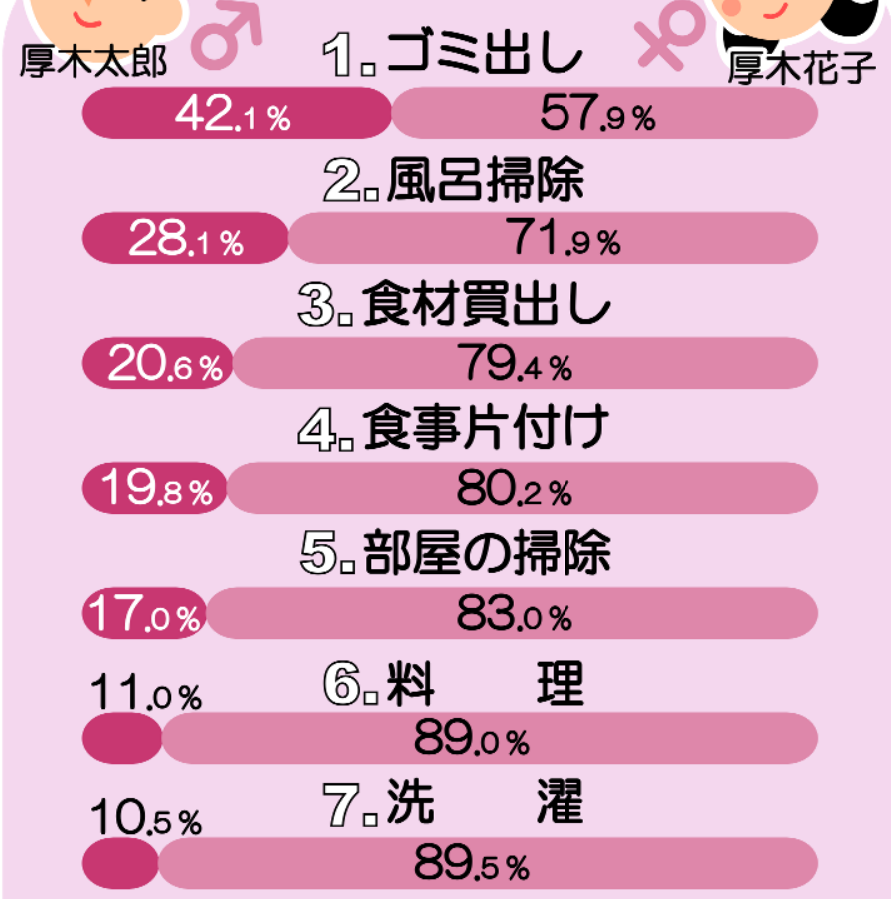


A.2 全年代で女性の家事分担率が男性を圧倒! 50代男性、やや低いか。

若干の差はありますが、おおよそ女性が7~8割、男性が2~3割と、年代を問わず家事は女性によって多くを担われている姿が明らかになりました。注目すべきは、一番分担率が高かったのは50代女性、一番低かったのは50代男性と、共に50代だったという点です。A.1の分析結果「男性の家事分担率は仕事の有無とはあまり関係がない」ということを考慮すると、50代男性は何か仕事以外で忙しいのでしょうか? それとも亭主関白が特段強い世代ということなのでしょうか!?

厚木家の家事分担比率

家事分担からみる厚木市の男女共同参画



上記7項目全体に対する男性の家事分担率

21.3%

21.3% 78.7%

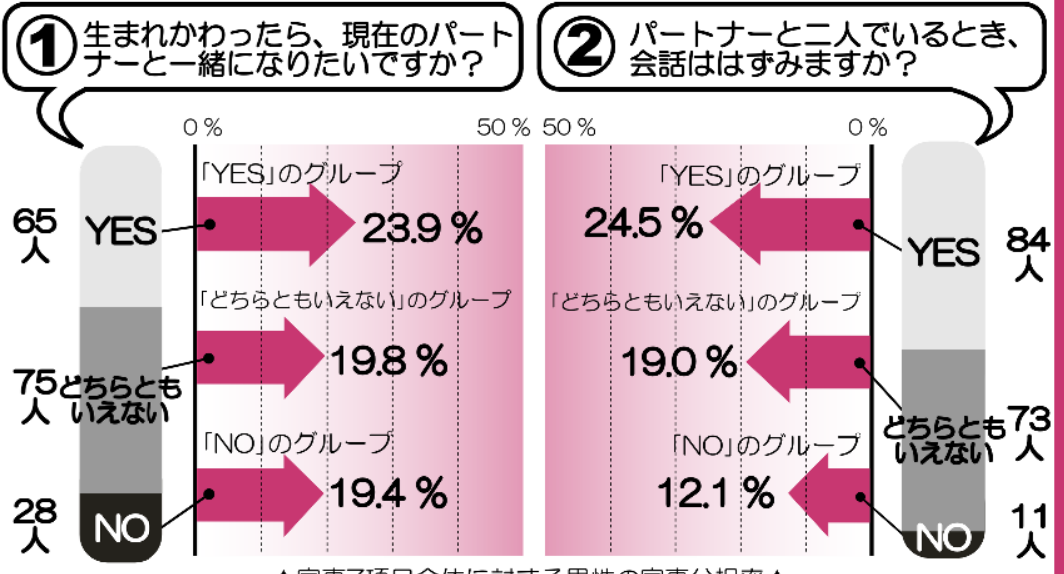
*家事分担率の算出方法について (男性の分担率を基準に女性の分担率を算出)

各項目の男性家事分量 / 各項目の家事全量 (6点満点で評価し全員分を合計) / (回答者168人 × 6点)

アンケート結果をご覧になって、皆さんどのような感想を持たれたでしょうか? 『パートナーとの関係』については、人それぞれ事情が異なり、色々と違いはあるかとは思いますが、以上が厚木市のおおまかな家事分担像となりました。今回の調査を通じて一つ見えてきたことは、家事はパートナーとコミュニケーションを取るよいきっかけになる、ということです。家事を共通の作業として認識し、お互いに協力していけば、今まで以上にパートナーと良好な関係を築いていけるかもしれませんね。

Q.3 パートナーとの関係と家事分担に、相関関係はありますか!?

以下の各質問への回答状況でグループ分けをし、左記の家事7項目全体に対する男性の分担率を集計してみました。

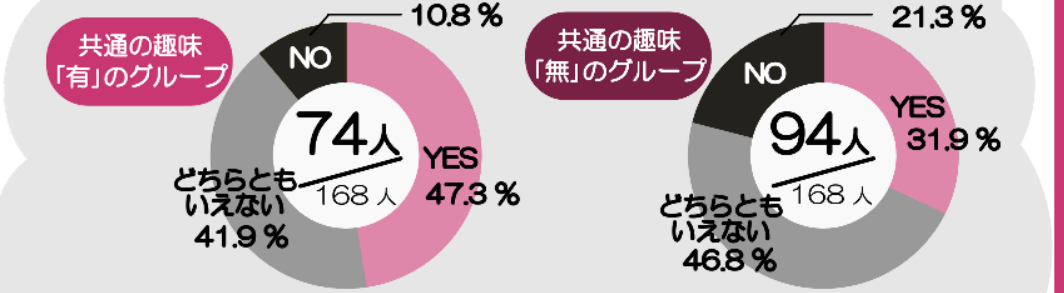


A.3 相関関係あり! 積極的な家事分担でパートナーと良好な関係に。

上記2つの質問に対し、パートナーとの関係がより良好と思われる回答をしたグループは、相対的に男性が積極的に家事に取り組んでいる傾向が明らかになりました。特に、「②パートナーと二人でいるとき、会話ははずみますか?」の問いに、「YES」と回答したグループの男性家事分担率は、「NO」と回答したグループの2倍以上と、顕著な結果となりました。家事を分担し合うから仲がいいのか、仲がいいから家事を分担し合うのか、どちらかはわかりませんが、男性が家事に積極的に取り組むほど、パートナー間の関係はよくなる可能性が高いようです。それにしても、「会話がな」と回答したグループの男性の家事分担率は12%程度とは…。男性のみなさん、もっと頑張りましょう!

ちなみに… 共通の趣味の有無とパートナーとの関係は?

Q. 生まれかわっても現在のパートナーと一緒にいたいですか?



共通の趣味が「有」のグループは「無」のグループより、「YES (一緒にになりたい)」と回答した人の割合が1.5倍も高く、「NO (一緒にいたくない)」と回答した人の割合は半分程度という結果となりました。共通の趣味を通じてコミュニケーションを図り、お互いの理解を深めていくことが、より良い関係を築く秘訣かもしれませんね。

パートナーとの共通の趣味ランキング *複数回答可

- 1位 旅行 (22票)
- 2位 散歩 (11票)
- 3位 映画鑑賞 (7票)
- 4位 園芸 (5票)

2人でのんびり、というような趣味が多いようです。中には、パチンコという人も…。